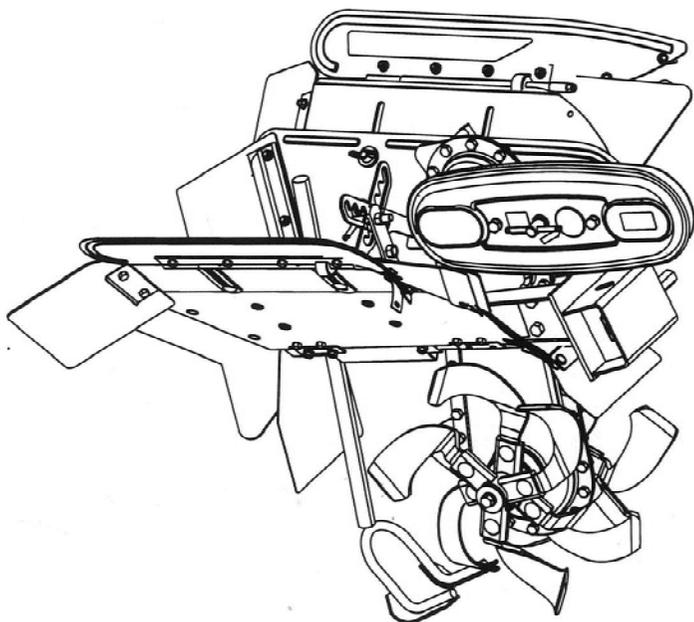


K60

# NE18型ネギ土揚げロータリ



## 取扱説明書

### 関東農機株式会社

本社工場	栃木県小山市横倉新田493	TEL 0285-27-3271 (代)	FAX 0285-27-4627
鏡石工場	福島県岩瀬郡鏡石町久来石大町57	TEL 0248-62-4131 (代)	FAX 0248-62-4133
盛岡工場	岩手県盛岡市玉山区渋民20-55	TEL 019-683-1911 (代)	FAX 019-683-1119
九州営業所	熊本県八代市上片町1351	TEL 0965-31-0730 (代)	FAX 0965-31-0760

## はじめに

このたびは本製品をお買いあげいただきましてありがとうございました。  
この取扱説明書は、本製品の正しい取扱い方法、定期的な点検及び整備について説明してあります。

本機のすぐれた性能を充分に発揮して、安全に快適な運転をしていただくため、本書をよくお読みいただき、充分理解してから御使用くださると共に、日常の保守点検・整備・給油などを充分に行なって末長くご活用ください。又、お読みになった後必ず大切に保存し、わからないことがあったとき取出してお読みください。

なお、本製品についてより能率よく農作業を行なっていただくために、不断の研究成果を新しい技術として、ただちに製品に取り入れておりますので、お手元の製品と、この説明書に多少の違いが生じる場合もありますが、あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。

### 1. 仕様諸元及び用途

品番	04386128600000		
品名	K60 NE18ネギ土揚げロータリ		
耕幅	180mm		
爪回転径	330mm		
爪使用本数	No.8ナタ爪 右1、左1		
	ツチアゲ爪V24S 右5、左5		
爪軸回転数	1次チェーンケース	低 速	高 速
	PT0スプロケット	14T	21T
	ロータリスプロケット	21T	14T
	爪軸回転数	236rpm	532rpm
適応機種	K60		
備考			

## 2. 安全に作業をするために

1. 道路走行・圃場の出入り・車への積み降ろしの際は、必ずロータリの回転を止めてください。
2. 農道を走行するときは、スピードを落とし路肩に注意してください。
3. 圃場の出入り・車への積み降ろしは上りは前進、下りは後進で行ってください。
4. 後進するときは、スピードを緩め背後の障害物に注意してください。
5. 機体の点検・調整・整備は必ずエンジンを止めてから行ってください。

## 3. 整備点検

### 1. オイル交換

ならし運転約50時間で、ロータリケースのオイルを新しいオイルと入換えます。  
その後は春秋2回オイルを入換え、また毎日随時点検補給してください。

### 2. 使用後の清掃

使用後は必ずその日のうちに清掃を行い、各部に付いている泥を洗い落とすようにしましょう。

### 3. 点検

- (イ) 各部のオイルは規定量入っているか。各部の摺動部にはオイル切れがないか。
- (ロ) 各部のボルト・ナットのゆるみがないか。取り掛かる作業に適した状態であるか。

### 4. 注油箇所

#### (イ) 1次チェンケース

出荷の際にはグリースを入れていますが50時間毎にグリースカバー又はチェンケースカバーを外して良質なグリースを適量補充してください。

#### (ロ) ロータリケース

ロータリケースには上面の注油口栓を外しギヤオイルSAE90番又は80番を0.6ℓ注油してください。

#### (ハ) 爪軸

左右の爪軸に適時グリースを塗布しておくこと、爪軸の脱着が楽にできます。

#### (ニ) 後輪軸及び調節ねじ

後輪が円滑に回転するように作業前には後輪軸部及び調節ネジ部にもグリースを適量塗布してください。

#### (ホ) その他摩擦摺動部

その他の摩擦摺動部にもオイル(エンジンオイル30番)を塗布しておきますと錆びつくこともなく操作が大変楽です。

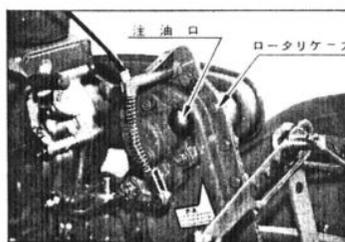
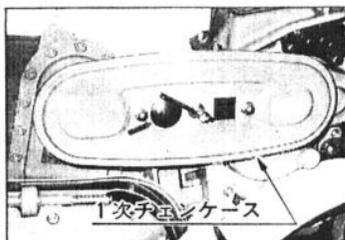
### 5. 排油

新しいオイルに交換するときはまずロータリケース内の古いオイルを排出しなくてはなりません。

排出の際はできるだけケース内のゴミも同時に排出しましょう。そのためには作業が終わるとすぐに排出してください。

オイルにゴミが混じった状態で排出できます。

排出の方法は注油口より排出してください。



## 4. 取付け方と各部の調節

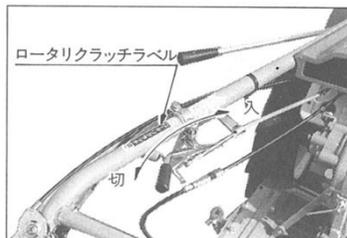
### 1. ロータリの取付け方

- (イ) 本機のヒッチにロータリのヒッチをはめ込み、ヒッチピンで止めます。
- (ロ) 締付けネジをロータリのガタがなくなるまで締め込みます。



### 2. 1次チェーンケースの取付け方

- (イ) 1次チェーンケースを本機のPTO軸とロータリの入力軸に垂直に押し当てるようにして、スプロケットのスプライン部に挿入します。入りにくい場合はクラッチレバーを入れ、手で爪を回して合わせてください。尚、心間が合わず1次チェーンケースが入らない場合は、ロータリケース締付けボルト(3本)を緩めて調節してください。
- (ロ) 本機側とロータリ側のインロウ部に1次チェーンケースのボスが入ったかよく確かめてから1次チェーンケース取付ボルトで締付けてください。



### 3. クラッチレバーの操作

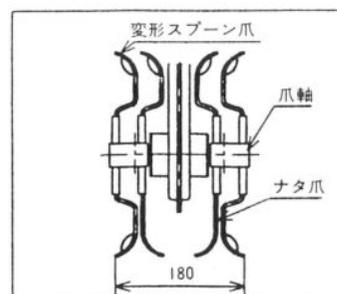
- クラッチレバーはワイヤーによるリモートクラッチ方式を採用していますのでクラッチレバーを本機のハンドルパイプの操作しやすいところに取付けてください。尚、同送のラベルを見やすいところに貼ってください。

### 4. ロータリカバーの上下調節

- 土揚げ作業時にはカバーの上下調節とサイドカバーの開閉により土の落ちる位置を調節します。

### 5. 耕うん爪の取付け方

- 耕うん爪の選択と取付け方を誤りますとチェーンケース下部に残耕ができたり、土塊にムラができるので右図のように耕うん爪を取付けてください。



### 6. 残耕処理

- 常装の残耕処理刃は上下調節式になっていますので状況に合わせて調節してください。

